

「FIT 友の会」森林インストラクター資格取得支援講座

「森林その2」

2020年7月12日(日) 晴れ 長池公園

例年、友の会研修講座はオリエンテーションを含め全12回を開催していますが、今年は、春先からの新型コロナウイルス感染拡大防止の為、3月～5月の2回分を開催できませんでした。コロナの終息がつかめない中、9月末の試験に照準を合わせて講座の日程を組替えて、「資格取得支援講座」を6月3回、7月2回開催し、受験への対応に取り組んでまいりました。お陰様で、第5回「森林その2」を開催する事が出来ました。

午後から雨の予報が出ている為、午前中に長池公園内を歩き、まず、この時期発生している「きのこ」を、子実体の構造、腐生菌である褐色腐朽菌と白色腐朽菌の役割、菌根菌の役割、どういう場所に発生するか等を観察しました。「鳥」は長池公園の主な様な、ガビチョウやウグイス、ヒヨドリ、アカゲラ等、留鳥や夏鳥の区分、営巣・餌などを確認しながら鳴き声を聞きました。「昆虫」では、モンキチョウ(鱗翅目・完全変態)、ミミズ(土壌動物・分解者)、シオカラトンボ(トンボ目・蛹の時期がなく不完全変態)などを確認しながら観察。「動物」では、フィールドサインとしてモグラ塚を見つけることができた。又、「土壌」では、落ち葉の原形を確認しながら土壌層位を観察。部屋に戻って観察してきたことを確認しました。

昼食後は広い工作室で、「森林」の後半の項目として、「動物」「鳥」「昆虫」「きのこ」「土壌」「法令」の概要を説明し、演習問題の回答を全員で考えました。

「動物」では、哺乳類の特徴は？日本ではなぜ哺乳類が多様性や固有種に富む理由？と、その成立過程(動物地理区等)は？哺乳類の問題点(外来種・被害等)は？森林での動物の役割は？アンブレラ種・キーストーン種とは？森林生態系の維持や希少種の課題等を演習問題と合わせ確認。

「鳥」では、鳥類の特徴は？生息区分とどんな鳥類がいるか？どんな森林にどんな鳥が生息するか？野鳥の特徴として嘴・歩き方・飛び方等どんな鳥がいるか？森林での鳥類の役割は？森林タイプや営巣・採食場所に応じた鳥の生息できる条件は？。

「昆虫」では、昆虫の定義は？どんな昆虫がどんな餌を食べている？森林での昆虫の役割(森の血液)は？土壌動物とは？どんな働きをするか？森林昆虫の主要「目」にはどんな昆虫が？完全変態とは？。

「きのこ」では、きのこはどんな生物でどんな仲間？きのこ出現の生息場所や時期は？森林でのきのこの役割は？きのこの生活環とは？腐生菌・菌根菌とは？きのこの材質腐朽性とは？きのこ(子実体)を見るポイントは？。

「土壌」では、土壌の出来方は(風化・土壌化)？土壌はどのような分類がされているか(断面・分布等)？土壌の構成要素は？褐色森林土とはどんな土壌(分布・特徴)？森林土壌の構造と特徴は？保水機能のシステムは？土壌にはどんな機能(緩衝・炭素蓄積・酸性・放射能等)があるか？。

「法令」では、森林林業関連法令にはどんな法令があるか？自然環境法令にはどんな法令があるか？野生動植物の管理法令は？国際取り決めにはどんなものがあるか？について解説を聞き、演習問題に回答。

9月の一次試験を控え、「資格取得支援講座」も7/26(日)の第6回「林業-実習」を残すのみとなりました。参加者の皆さんも一段ギアを入れ替え、顔つきも変わってきている姿を見て、頼もしく思いました。友の会の皆さん全員に合格していただき、FITの仲間になってもらうことを願って、スタッフ一同応援しております。FITの皆様も応援をよろしくお願いいたします。

参加者：〔会員〕氏家さん、関口さん、高田さん、保科さん、三井さん、山本さん、〔一般〕斉藤さん

講師：横田 幹夫〔事務局代行〕

スタッフ：芝原さん〔写真〕、古谷さん、横井〔報告〕

(報告：FIT友の会運営スタッフ 横井行男)





講義：広い工作室で実施



実習：動物、昆虫、鳥、きのこを探します



実習：黄色いチョウを見つけた



実習：シオカラトンボは完全変態？不完全？



実習：アカゲラの鳴き声が



実習：このキノコは腐生菌？菌根菌？



講義：哺乳類の特徴は



演習：日本の固有種の鳥を答える